



写真で見る

財団法人 亜細亜友之会のあゆみ



(財) 亜細亜友之会は野田卯一名誉会長の時代も



初代理事長と進藤一馬福岡市長と



初代から3代目までの理事長が揃い踏み



スリランカとの会議



中国政府との会議



5代目現半田理事長と杉良太郎氏 ベトナムにて

□ 新理事長を迎えて

私とアジア

名誉会長 野田卯一



大山さんが亜細亜友之会を始められてもう三十六年経ちますが、まだついこの間のことのような気がします。

私は大山さんが亜細亜友之会に自分の情熱を傾け尽くしていらっしゃる姿をずっと何十年もの間見続けていますが、佐々木さんもよくお助けになったし、最近には須藤さんも非常によくやってくれているようです。とにかく会を続けるというのは大変なことですから、それが三何年間も続くというのはやはり皆様方の誠意と愛情の結果だと、私は日頃から尊敬をしているし、また、ある意味では感謝をしているわけです。亜細亜友之会の背負っている任務

はまた、これからますます大きくなると思われませんが、我々としては日本の為、アジアの為、世界の為になるような働きを、これからますます力を入れて頑張っていきたいと思えます。

私も学生の時に、ですからもう六十年も前からですが、アジア問題について頭をつっこんで、アジア学生会というものを作って幹部として活躍しまして、大陸を旅行したり、大陸から学生団を招いたり、いろいろなことをやって来た歴史を持っているのです。私の、アジアとの交流とかアジアの為のこれまでの歩みというの、かなり長い。友之会以上に長いものです。私は実兄が韓国におりました、今は亡くなっておりませんが、今で韓国に出掛けたけれども、それで韓国に出掛けて行ったりして、アジアとの関係というの、青年の頃から始まっております。私はアジアに対する限りない愛情を持ってこれまで尽くしてきましたが、亜細亜友之会の幹部の方々もみんなよくやってくれまして、有難く思っております。

今度、須藤さんが理事長になられました。須藤さんとは前からの関係もあり、また情熱家でもあるから、そのエネルギーと情熱を思い切り発

揮して亜細亜友之会を盛大にすると共に、その背負っている意味を充分に果たせるように、ひとしおの頑張りを期待したいと思えます。私としても出来るだけのことを致します。会の為、新理事長の為に勤めた、努力したいと考えておりますから、どうか頑張って欲しいと思えます。(感)

(元国務大臣・自民党顧問、

APPU名誉会員)

亜細亜友之会に
幸あれ

理事 鈴木 一



始められたのであります。その時私と手を取合せてこの運動に協力を誓った次第です。時来三十余年大山理事長はアジア青年の父と呼ばれ、その「アジアは一なり」との大理想の下獅子奮迅の活動をせられたことは、皆様のよく御承知の通りであります。理事長選かれて二年今茲に亜細亜友之会に蔭の力として活躍せられた須藤新理事長を迎えることになりました。新理事長は是非とも亜細亜友之会を進展させたいと固く決心されて居られます。私は茲に限りない声援を送ってその門出を祝福したいと存じます。

時あたかも日本は世界中から注視の的となって居りますが、まず第一に踏み出さねばならぬことは、対米対策よりもアジア諸国に徹底した物心両面にわたる援助を断行することでありませぬ。今迄のように日本が少しでもアジアの人達から嫌われるようなことがあってはなりません。日本の実力は正に故大山理事長の理想を今こそ達成できるのであります。茲に亜細亜友之会の大発展を祈念して皆様と共に亜細亜友之会の万歳を唱えましょう。

(元宮内府侍従次長・元日韓親和会
会長・日本馬事協会会長)

小淵恵三先生への理事長就任のごあいさつ



須藤真次、佐々木波満子と理事長就任のご挨拶。小淵恵三衆議院議員の事務所を表敬訪問の時。
S. 62. 6. 18



自民党幹事長(当時)小淵恵三様
亜細亜友之会の留学生捕雄佳と

古器の中に新力を

顧問 小淵恵三

亡くなった大山先生から、須藤さんが会の為に大変お骨折下さっていたことは何い、承知して居りました。

この度、理事長に就任されたとのこと、どうか大山先生の遺志を継がれて会の為、益々の御努力をお願いいたします。

私は、学生時代、大山先生と一緒にアジアの留学生を車に乗せて、自分で運転をして日本国中を遊説してあるきました。現在、立場は変わってもアジアに対する愛情と、アジアの為に何かせねばならぬという気持ちはあの頃と少しも変わって居りません。日本スリランカ議員連盟会長として度々スリランカにも参り当時のスリランカ留学生にも逢って居りますが今や、彼らは国の要職について居ります。大山先生の爵いた種子はようやくアジアの各地に実りつつあるのです。

一つのことを長く続けるということは簡単に見えてもなかなか大変なことです。どうか、管理理事長は会の古い伝統を引き継がれて、その上に立って新しい発展にお力をつくされる様、私からもお願いいたします。

以上
(衆議院議員 日本スリランカ議員連盟会長)

野田卯一先生の叙勲を祝う会



昭和62年3月17日
野田卯一君の叙勲を祝う会
左から佐々木波満子氏、勲一等旭日大綬章の野田卯一氏、松平守弘氏、須藤真次佐々木波満子、皆さん笑顔で野田先生を囲み、最高の時



祝い会に参加した衆議院の相沢英之先生と須藤氏祝い会で酔ったのか？



野田卯一名誉会長と須藤真次常務理事(当時)
S58. 2. 23

財団法人 亜細亜友之会を支援して下さる諸先生方



自民党大会で今は亡き小淵元総理と森現総理に囲まれて



自民党大会にて亀井静香議員と今後の財団法人亜細亜友之会の躍進に就いて語る。野中幹事長とも話したが、Photoがないのがはなはだ残念



宮沢大蔵大臣と青山の鈴木弁護士に挟まれ、将来が頼もしいかぎり



アメリカ大使館にて駐日フォーリー大使を囲んで談話、左から大河原日米協会会長、財) 大久保秘書官、成尾秘書官、財) 松山常務理事、須藤理事長



自民党の海外通の尾身議員と張林新北京支部長



財団法人 亜細亜友之会は日中及びアジアの友好と相互理解を深め、良きパートナーとなることを常に願っていらっしゃる相沢英之議員ご夫妻。現在は金融再生委員会委員長として、辣腕をふるわれています。

亜細亜友之会の理事長さんから、友之会の名誉会長の野田卯一先生の孫娘さんの会があるので参加しないかと誘われたので勉強のためと喜んで初めて入る帝国ホテル。日本を代表するだけあり素晴らしい立派でした。セントラル球団の高原会長の報告を聞きました。フィンランド大使の時の話でとても良かった野球の会長女性が？と考えたがとても話が巧く知り良く勉強になりました。国会議員の野田聖子先生も著しく美しくこれが国会議員とおどろきました。多くの国会議員の先生方が応援にかけつけて来ました。先生方の交流をしているのだなと感じました。

日中友好と国際交流だなと感動して帰りましたところがテレビを見ていたら郵政大臣に就任と又おどろいてうれしくなりました。これから良い事があるのかな。

H10. 8. 26

中国人留学生 張 林新

亜細亜友之会 中国北京支部長内定



張さんの父上の写真
故 周恩来首相（当時）との記念写真

懐かしきアジア親善大会 その1



第28回アジア親善大会で
左から1人おいて須藤氏、松平氏、関根氏、
大山理事長



野田卯一名誉会長を囲んで各国大使館の人達

アジア留学生による故福田赳夫先生墓参りに関してのお願い

昭和26年に設立された当財団法人亜細亜友之会は、主にアジア諸国の多くの若い人たち、特に研修生、留学生の援助活動等を経て、現在に至っております。

その若者たちの多くは、「福田ドクトリン」による奨学援助を受けて参りました。その中には、今日それぞれの国々で要人として活躍されている者も数多くおります。

この度、福田ドクトリンによるミャンマー留学生の若手のOB及び、韓国、中国の在日留学生代表より福田先生の墓参りの申し入れがあり、当会が御案内することになりました。

つきましては、これらの国々の若い指導層が、日本の指導的役割を担い且つ福田先生の精神を受け継がれていられる三塚先生との拌眉の機会を得る事が出来れば、人的国際交流をより活発に実現し得る契機となればと考え、三塚大蔵大臣と福田康夫先生と安倍晋三先生と留学生OBとの夕食会との記念写真です。政治家の先生達もこの様な良い事を継続してほしいと留学生達から感謝の声です。

97. 5. 22



アジア留学生による故福田赳夫先生墓参り
左から
安倍晋三先生／三塚 博先生／福田康夫先生
森 俊二



留学生との記念撮影

いずれにしても福田ドクトリンを守り続ける三塚会長、福田康夫、安倍晋三氏。

先生達も奉仕の精神で多忙の中時間をさいて留学生のためアジアの発展のため貢献して下さる素晴らしい先生方です。

こういう心豊かな政治家が多くほしいものですね。そうすればもっと経済も回復して国民が喜ぶことでしょう

第20回 信友会 朝食会

第20回 信友会 朝食会報告から

司会

ありがとうございました。この機会に何かご意見がございましたら、遠慮なくご挙手お願いいたします。

質疑者 (新宿区 須藤様)

学生さんの問題で、日本の大学は学生が少ないのでピンチヒッターとしてアジアの留学生、あるいは世界の留学生を入学させたいという学校がたくさんあるそうですが、その対応として文部省はどのように計らうでしょうか。



第20回 信友会 朝食会
左から
稲玉潔ハルピン支部長
町村信孝大臣、須藤理事長

祝辞

思い出深い友之会

元法務大臣 後藤 正夫

(亜細亜友之会会報掲載)



私は体の具合を少し悪くしておりまして、声が非常に低く聞こえておられますので、お聞き苦しいこととは思いますが、お許しをいたしたいと思います。

皆様には本当に長い間ご無沙汰致しております。今日、須藤理事長にはお電話で出席するとは申しておきましたものの、本当に來れるかどうかと迷ってしまいました。幸いに來ることが出来まして、皆様にお目にかかれて、誠に嬉しく存じます。

私は、亜細亜友之会とは長いお付き合いでございますが、実は三年前に十六年務めました参議院議員をやめます時まで二十四年間、私の郷里の大分に住居を移しまして、大分大学の学長を八年務め、それから大分県選出の参議院議員を十六年間務めまして、三年前に東京に戻って来たところで、

すから、その間、長い間、亜細亜友之会に対して、大変ご無沙汰すると思っておりますが、機会にも出ないで、申し訳ない時期が続いたと、最近強く感じております。

特に、体調を悪くしております。ごらんになると若そうに見えます。十二歳でして、あと余命は、平均的人間であるならば、私が生きながらえる年齢は六・三歳。これは統計的に申してのことです。私は統計が専門なものですから、平均人なら、そのくらい生きられるということ、残りが少なくなっておりますので、あと何回出られるか分かりませんが、出来るだけ毎年、アジア親善大会には出席させていただきたいと思っております。

土先生によって作られましたが、大山先生と私との付き合いは非常に古く、今から六十二年前のことでございます。六十二年前に私が横浜高等工業学校に入りました際に、先輩である大山先生こと佐々木武雄先輩から大分紹介されました。そのおかげで、少しの資金に近いものを入れていただいたこともあったと、大変、私は感謝している次第です。

そんなことから、亜細亜友之会の発足の時、私は国家公務員でございます。当時、国家公務員の政治活動の問題についていろいろ議論されていた時でしたので、表向きは亜細亜友之会の役員に就くということはしないで、今日に至っておりますが、しかし、亜細亜友之会には私にとりまして大変思い出も深いし、またこの会に非常に貢献していることに非常にプライドを感じているところでございまして、アジアの発展のために、友之会が今後ますます大いに意義ある仕事を続けられるように、心より全額する次第であります。



副館長の挨拶をする須藤貞次理事長

まり、地下鉄サリン事件に始まったオウム真理教事件、金融危機の表面化と、日本社会は大変な時代となった。私はここ二、三年病いに悩まされて来たが、幸い、今年是比较的元気を取り戻すことになった。来年は末広がりな平成八年だ。ここはアジア人同志、心と心の交流を深めて、明るい年にして行きたいもの」と開館の挨拶があり、ついで顧問の後藤正夫元法務大臣の祝辞、果實及び弊会役員紹介の後、弊会顧問弁護士真野徳先生に「創立者・大山堂士の人と行動」と題して約四十五分、記念講演が行われた。

そして、午後七時、会場を閉鎖の間から増設の間に移して、中国人留

創立五十周年に向け満場一致で

与謝野馨通産相の名誉会長就任を

野田卯一先生がご逝去されて二年、本会の名譽会長は空席のままになってきた。しかし、本会は二年後に創立五十周年を迎えるに際して、こうした名譽会長の空席は一日も早く回避する必要がある。とはいえ、名譽会長はいわば本会の名誉ある大きな顔になっていただく方であり、それなりの方であればならない。

そこで、関係各位はもとより、多

方面の方々とも相談していろいろと慎重に人選を進めてきた。そして、東京ご出身の現通産大臣・与謝野馨先生が候補にあがり、打診を重ねてきた結果、この程、皆縁がよければと先生より快いご返事が得られ、本年二月五日の第三回常務理事会にて内定を見るに至った。

正式の就任は、三月三十一日の第四十二回アジア親善大会開催に先立

って開催される理事・評議員会の審議を経て決定されることになるが、ぜひ満場一致を持って、気持ちよくご就任いただきたいものである。

先生はお住まいも、事務所も、本部と同じく東京都新宿区にあり、今後、いろいろご相談させていただくにも便利であり、また本会の期待にそって必ずやお力になっていただけることと思ふ。

与謝野馨（よさののおる）先生の略歴は次の通りである。

昭和十三年（一九三八）八月、与謝野秀・道子の長男として東京に生まれる。都立麻布高校、東京大学法学部から日本原子力発電株式会社に入社。元経理の中曾根康弘氏の秘書を経て、昭和四十七年（一九七二）の総選挙に自民党より初立候補し落選したが、五十一年の総選挙で初当選を果たした。五十四年には若杯をなめたが、五十五年にカンパックをして以後、連続当選。当選七回。

村山内閣の時に文部大臣、第二次橋本内閣で内閣官房副長官を務め、平成十年七月の小渕内閣において、通産大臣に就任し、現在に至っている。

なお、祖父は新詩社を結成して浪漫主義運動を展開、短歌革新運動の

中心人物として近代文学史上にも高い与謝野鉄幹、そして、母は日露戦争の折一勇よ、君死に給うことなかれ」と詠った父丈の女性、与謝野島子である。父・秀（しげる）一丸（四・七四）はその次男で、ベルギー公使、エジプト大使、国連大使などを歴任、東京オリンピックでは事務総長を務めた。

亜細亜之友

一九九九年番号（二巻五十二号）
平成十一年二月五日印刷
平成十一年二月十五日発行
定価五〇〇円

編集責任者 須藤 真次
発行責任者 須藤 真次
発行所 財団法人亜細亜友之会
〒100-0001 東京都千代田区西船場一丁目一

〒100-0001 東京都千代田区西船場一丁目一
TEL 03-5561-1100 FAX 03-5561-1101
〒100-0001 東京都千代田区西船場一丁目一
TEL 03-5561-1100 FAX 03-5561-1101

本誌は毎月発行し、アジアの友をテーマとして、アジアの文化・歴史・経済・政治・社会・教育・スポーツ・芸術・科学・技術・環境・健康・福祉・国際関係などについて、最新の情報を提供し、読者の理解を深め、国際親善の促進に努めます。また、本誌の発行に際しては、読者のご意見を伺い、ご意見を反映させていただきます。

編集責任者 須藤 真次
発行責任者 須藤 真次
発行所 財団法人亜細亜友之会
〒100-0001 東京都千代田区西船場一丁目一
TEL 03-5561-1100 FAX 03-5561-1101



友之会の有志で与謝野先生（右より3人目）を訪問



大臣室で与謝野大臣と懇談する眞藤理事長



左、自民党副幹事長・麻生太郎先生と須藤理事長



左から浜田海事社長、松前利明氏、医療法人 紅萌会惣路、会長、南藤征士郎先生と須藤理事長
(平成11・7・14政経セミナーにて)

相沢英之君を囲む政経セミナー



相沢英之先生
挨拶する河野一郎元自民党総裁。
話が巧いので、皆様感激する。



相沢令夫人で女優司葉子さん
美しいうえにスピーチも素晴らしい、内助の
功と家庭の味が出て、不況を吹き飛ばす暖
かさが非常に良かった。



写真で見る

財団法人 亜細亜友之会のあゆみ (月刊アジアの友より)

左から須藤理事長、惣路照道氏、
麻生太郎先生、浜田年男氏 (H11・7・14)



衛藤征士郎先生と歓談する須藤理事長
(H11・7・14)

小淵政権を補佐する官房副長官
鈴木宗男先生と亜細亜友之会
政治部秘書、成尾智氏



左から、蓮見専務理事、須藤理事長、江里口、松山両
務理事、与謝野馨通産大臣、申常務理事、張林新、小沢
弘太郎新宿区議長。
21世紀に向けて躍進を誓う亜細亜友之会メンバー達



「アジアは一つ」の思想の父 岡倉天心をしのぶ

天心懇話会のメンバー



壁に「ASIA IS ONE」の文字が刻まれている

岡倉寛三先生、亜細亜友之会の若者たちがここに集まっています。先生が長逝されてからちょうど八十年、玲瓏玉の如き詩人魂と望洋果てなき世界観と、加うるにその眼光にひらめく勇往敢為の人間性、三つを合わせ持つ明治の文人、栄光は永遠に消滅するものではありません。

若い私たち、人間形成の大切な時期に、桜花満開のこの佳き日、「アジアは一つ」との哲学を研鑽しつつ、二十一世紀への歩みを進めようと心を新たにしております。先生、本当に先生は純真一途の

お方、アジアが生んだ世界的偉人でありました。出処進退を譲ることない五十一年の生涯はわたくしどもへのお手本だと想うのでありますが、なんととっても男らしさがまばゆいくらい。日本のことわざにも「花は桜木、人は武士」、男女を問わず礼に始まり礼に終る武道は文武両道にこの精神で生きてゆかねばならない、という尊い教訓を先生は一貫した深さ、爽やかさの生き方で明示してくださいました。

東京美術学校に内紛ゆえの校長排斥の陰謀が起るや、先生は手塚に掛けて創り上げた天下の学園から実に男らしく去り、新時代のパオニアの道に進まれました。男らしさの真の意味を晩年の言行をもって解明なさいました。「東洋の理想」「東洋のめざめ」「茶の本」など、世界の良識に訴えられた功

績はグローバルどころか正に世界大、宇宙大のスケール、先生お得意の歌謡「堂々男子」ぶりの鮮烈さには誰しもほれ惚れと心を聞きましよう。

インドの閨秀詩人バネルジー夫人と親交を結ぶることになったのは、人生五十の最終ラウンドにさしかかった時でした。太平洋・インド洋を人間愛の言葉、表現が行き交いました。五浦美術研究所から移り赤倉山荘で病死される頃には、女流詩人の心は美しい炎となって燃え出していました。女性



天心翁の墓前で、後方の人が案内役の弓削尚東東京英大教授。

の優しさに知性の火種、人間愛の火花だった。そして、二十年の間詩人の魂は秘かに燃えつづけたと申します。心の扉を大きく開かせた先生の、逞しい精神美の証だと想うのであります。

「アジアは一つ」の思想を語った岡倉天心が死んで、今年ちょうど八〇年になる。そこで、天心懇話会（毎月第三十曜日）のメンバーで、美の愛好者だった天心翁をしのぶのにふさわしく、桜の花が



東京英大構内の天心翁前で記念撮影、中央の人は懇話会の山口正評議員

アジアにおける伝統文化の評価



アジア親善大会で講演する加瀬英明氏

ASIA IS ONE

この十一月一日、アジア親善大会が東京のグランドヒル市ヶ谷で開催された。夏の留学生を中心とする全国遊説と並んで、今回で三十三回を数えた。その間、時代の流れとともに留学生の顔ぶれも大きく変わり、当初中心にいた南アジアの学生の顔ぶれは殆ど見られなくなり、変わって今日では韓国、中国、台湾など東アジアの学生が中心となっている。

今年の大会では、外交評論家の加瀬英明氏に「本格化するアジア太平洋時代と日本の役割」と題する講演を行った。世界の経済の中心は太平洋をはさんだ欧米諸国からいまや着実に太平洋をはさんだ日米、東アジア、東南アジアを中心とする環太平洋地域に移行しつつあり、太平洋沿岸のアジア諸国、中でも日本の役割が重要となっているわけであるが、そうした中で、加瀬氏はこれからの日本とアジアの関係については、各国の伝統を相互に尊重しつつ、時代に適応した交流を積極的に進めていくべきである、と強調された。

この講演は日本人参加者にはそれなりの感銘を与えたようである。しかし、留学生の中には疑問をなげかけた者も少なからずいた。それは天皇家の神事が日本の伝統としたところにあつたようだ。もし、それが日本の伝統というなら尊重は出来ないというのである。それは韓国や中国台湾の人たちにとれば、無理からぬことなのである。天皇の名の下に名前を改めさせられ、日本の神を崇拝させられて来た歴史を内に秘めた人たちに對して、現在の日本は過去の日本と違うとはいえず、尊重しろとい

いう方がどうかしている。加瀬氏は天皇の神事を日本太古のものとして置けつていたが、そもそもそれが加瀬氏の誤りだった。天皇の神事は古事記・日本書紀が出来た八世紀初頭に完成したもののようであるが、たとえ弥生の伝統がそこに見えたとしても、日本には弥生以来今日まで二千年の歴史よりも更に古く、しかも世界に冠たるすぐれた土器文化を築いてきた縄文一万年の歴史があり、その縄文の伝統は少なくとも天皇の神事にはない。とすると、われわれは少なくとも天皇の神事が日本の伝統だと決めつけるわけにはいかない。そんなことを話したら、少し納得してくれたようであつた。それにしても、日本をはじめアジア各国の伝統とは一体何か。何を尊重すべきなのか。中国の偉大な伝統文化の一つに儒教がある。かつて、封建社会の遺物と否定されたが、また復活しつつある。しかし、それを民主化要求の芽を摘みとるための政治的手段と喜ばない日本人も少なくない。東南アジアでは先住民の伝統生活が次々と破壊され、その手助けをしているのがまたわれわれ日本人なのである。

月刊アジアの友 1989年11月号 目次

- ほんの20年前までの日本をもう一度思い出すことから考えよう
アジア出稼ぎ労働者問題の背後にあるもの……………印 鐘 智 哉… 4
- 井上和博12億人の大地に行く・杭州<現代中国の素顔⑧>……………10
- いま人気の「気功」とは何か 本格的な専門学校もオープン……………12
- ビルの中にも四季の香り 東京ガスが緑化事業で新会社設立……………14
- クドゥン・オンボ・ダム問題はわが国自身の問題でもある……………鷺 見 一 夫…16
- 一円玉スーパーで出会ったアジア青年のこと……………柴田ひろみ…18